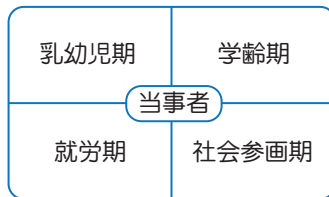


現状と課題・問題意識

支援の現状



課題と対策

課題

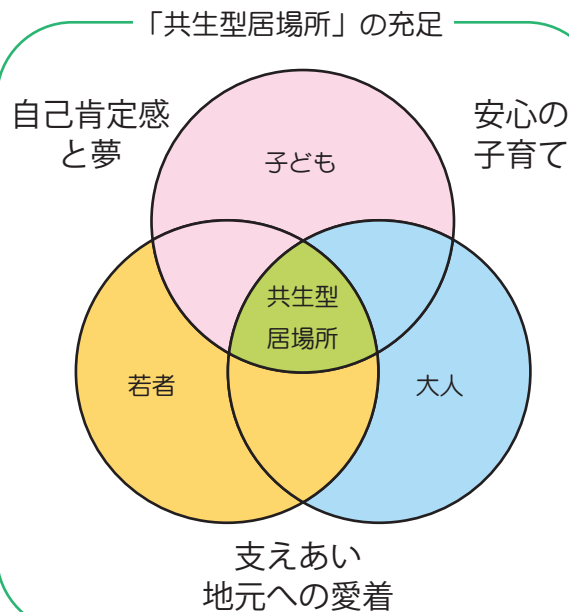
- 一人の成長を見通す視点を持ちにくい
- 行政施策と家庭の間に取りこぼしが発生する

対策

- 複合的で縦割りで解決できない課題への対応
- 互助での対応
- ライフステージがつながる機会の整備
- 多様な人間関係の中で子ども・若者が役割を持つ

将来の姿・ビジョン

目標の設定



課題解決の方向性

取り組みの方向性

「共生型居場所」づくりをすすめる

基本方針

- ①NPO や社会福祉協議会、地縁型組織が中心となって、新たに共生型居場所をつくる
- ②既につくられているさまざまな地域の居場所を「いつのまにか共生型」に変えていく
- ③地域に共生型居場所の意義を啓発し、運営支援を行う

役割分担

NPO・地縁…運営の担い手・事業推進
 行政…活用資源情報提供・地元の説明・規制緩和
 社協…資源活用コーディネート
 事業者…連携協力・事業化支援